

第2講 「古墳時代上毛野の馬文化」

講師： 飯田 浩光（当館学芸員）

●概要

群馬県の県名は、かつてこの地で馬の飼育が盛んだったことに由来します。古墳時代に朝鮮半島から日本列島へと伝わった馬文化は、程なくして上毛野（群馬県）地域にももたらされ、上毛野は全国でも有数の馬の生産地となりました。地域の繁栄を支えた馬文化の実像とその背景に迫ります。

【会場】 群馬県立歴史博物館 視聴覚室

【日時】 6月9日（土） 13:30～15:00

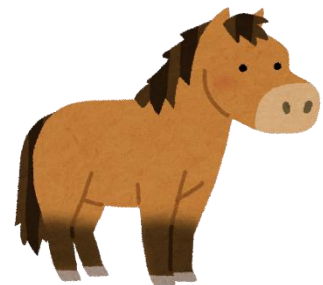
【定員】 先着144名

【参加費】 無料

【申込み方法】 開催日の一ヶ月前より電話受付

電話 027-346-5522（開館日の9:30～16:30に受付）

※5月9日（水）9:30より受付開始



以降、第3・4講の学市講座の予定は以下の通りです。

第3講 「甲を着た古墳人」をもっと知りたい！～「よみがえれ古墳人プロジェクト」全貌解説～

【講師】 深澤敦仁（当館学芸係長）

【日時】 10/13（土） 13:30～15:00

【受付開始日】 9/13（木） 9:30～

第4講 「戦国期東国における奉書式印判状の成立」

【講師】 森田真一（当館学芸員）

【日時】 11/10（土） 13:30～15:00

【受付開始日】 10/10（水） 9:30～